



# 中川村地球温暖化対策推進協議会だより

中川村地球温暖化対策推進協議会

## 地球温暖化対策実行計画 (区域施策編) ①

あらためてご紹介する、2050年までの目標

2024年3月に策定された村の地球温暖化対策の実行計画は、主に村の業務や施設に関する事務事業編、家庭や事業所など民間の活動に関する区域施策編の2つに分かれています。

細かな内容は村のホームページからご覧いただけますので、ここではざっくりとした内容をご紹介しますが、基本的には2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにするという内容です。

### CO<sub>2</sub>実質排出量※の削減目標

基準年度(2013年)の排出量	24100トン
中期目標(2030年)の排出量	8800トン
長期目標(2050年)の排出量	-100トン

※実質排出量=総排出量から森林吸収分などを差し引いたもの

2013年度の総排出量は34000トン。これをあと25年で基本的にはゼロにしなくてはいけません。国全体の平均データですが、一般家庭の排出量は年間4トン/世帯になっていますが、一戸建てに住んでいる方が多く、自動車の保有台数も多いことから、村での世帯当たりの排出量はもう少し多くなると思われます。戸建は集合住宅の1.8倍エネルギーを消費し、村の自動車保有台数は全国平均の1.5倍ほど多いのです。

家庭での取り組みの第一歩は省エネ。まずは使うエネルギーの量を減らすことです。そして、次に省エネや再エネにつながるような機器や住宅設備への改修・買い換えなどです。また、使用するエネルギー源を化石燃料から再生可能エネルギーに変えることも大切です。薪などの木質バイオマス燃料は地産地消ができ、地球にも優しいので、利用を増やしていきたいところです。国や県、村の補助などを使えば、負担を減らしながら取り組むことができます。

なかなか大変な目標であること、ご理解いただけたでしょうか?できることから少しづつ、でも確実に。みんなで前に進んでいきましょう。

地球温暖化用語辞典

「水素の色?」

**H<sub>2</sub>** **H<sub>2</sub>**

**H<sub>2</sub>** **H<sub>2</sub>**

**H<sub>2</sub>** **H<sub>2</sub>**

水素には「色」があります。

水素って無色透明の気体のはず、いったいどういうことなのでしょう。

統一ルールがないため、代表的な種類や分類だけをご紹介しますが、水素がどのように作られたのか、で色分けをすることがあるのです。

グリーン

再生可能エネルギーを利用

ブルー

化石燃料を利用、二酸化炭素は回収  
グレー

化石燃料を利用、二酸化炭素は回収しない

ブラウン

石炭を利用、二酸化炭素を多く排出

イエロー

原子力を利用、二酸化炭素は出ない  
ホワイト

自然界に存在する水素を取り出す

水素であればよいという訳でもないのが、難しいですね。



申請期限が延長されました!!



県が実施している「クルマとつなぐ屋根ソーラー補助金」の申請期限が3月24日(火)まで延長されることになりました。この日までに申請をしておけば、工事の完了は4月以降になってしまって構いません。

この補助金に、村独自の上乗せ補助を併用すると最大で**60万円**になりますが太陽光パネルだけでは補助対象にはなりません。蓄電システムかV2H充放電システムの設置が必須となりますので、ご注意ください。

## ■補助タイプと補助額

### 太陽光+蓄電

=県 20万円+村 10万円

### 太陽光+V2H

=県 25万円+村 12.5万円

### 太陽光+蓄電+V2H

=県 40万円+村 20万円

### 蓄電のみ

=県 15万円+村 7.5万円

### V2Hのみ

=県 20万円+村 10万円

### 蓄電+V2H

=県 35万円+村 17.5万円

## ■V2H充放電システム

V2Hとは

Vehicle(車両)

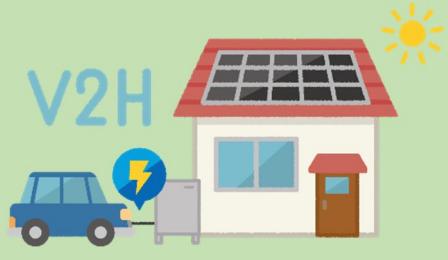
To(=2)

Home(家)

を表しています。家庭で電気自動車を大きな蓄電池のように使います。電気自動車を充電するだけでなく、電気自動車から家庭に電気を供給できるシステムです。

一般的に家庭に設置できる蓄電池の容量は10kW以下ですが、電気自動車のバッテリー容量はその数倍ありますので、停電時等に使える電気の量も多くなります。

電気自動車を既にお持ちか、購入を検討されている場合には、補助を利用してV2H充放電システムを設置してみてはいかがですか？



申請には「信州の屋根ソーラー認定事業者」との契約が必要となります。村の補助は、県から補助を受けていることが前提になっていますので、まずは認定事業者、もしくは下記までお問い合わせください。

上伊那地域振興局  
環境・廃棄物対策課  
電話 0265-76-6817

長野県  
中川村産

CO<sub>2</sub>フリー  
でんき

CO<sub>2</sub>フリーでんき

返礼品 提供します。

環境にやさしい

昨年の10月から  
ふるさと納税の返礼品として  
中部電力・南向発電所の電気が  
選べるようになっています



お申し込み条件等は

中部電力ミライズのWebサイト(右側の2次元コードから)などからご確認下さい